

カップ酒ワールド

Watching Japanese Cup Saké

兼 **FOODEX JAPAN 2024**
FOODEX の展示品プレビュー
展示テーマ1「カップ酒ワールド」

チャーオ、シーナです。■実は私、「六角精児の呑み鉄本線・日本旅」(NHK、BS 放送)のファン。「ローカル鉄道旅」の先方で、酒蔵を探訪して「酒」を飲み、居酒屋を訪ねて来た「酒」を飲む、列車の中でも車窓を眺めながら「酒」をイッパイ、という「鉄道+酒」のシリーズ番組。番組の最後、旅の終わりはたいてい「夕暮れ時のカップ酒立ち飲みシーン」で終わります。この番組を見るたび、「ニッポンのカップサケっていいな」と、なぜかイタリア人の心はくすぐられるのデス。■今回はカップ酒を集めてみました。先駆者「ワンカップ大関」の発売が1964年だそうなので、今年で60年。カップ酒の市場サイズは減少が続くそうですが、根強い人気。実に様々なブランドがあることも魅力です。■「一合(または200ml)のサケを楽しむシアワセ」には「日本の文化」を感じます。FOODEX 2024でも展示します。東京ビッグサイトでお会いしましょう。
(pictures = Sienna K. Emiri)



カップ酒：代表的商品、目を引くデザインの商品を掲載したもので、当社の資材が使われないものも含まれます。 キャップ：当社が製造するカップ酒の広口キャップの事例です。

アルミ缶のカップ酒も観察

Also watching Canned Cup Saké

■「清酒アルミ缶」は「カップ酒」と同じくらい歴史があるそうです。清酒アルミ缶の代表商品、「ふなぐち菊水」の発売は1972年だそう。■ガラスびんのカップ酒よりは少ないかもしれませんが、清酒アルミ缶も実に様々なブランドがありますね。現代のライフスタイルにもあっているせいもあるのか海外でも人気で、輸出専用のアルミ缶ブランドも多いそうです。■「ガラスびんのカップ酒」も「アルミ缶の清酒」も、「ジャパニーズサケ文化」ですね。



WQ WM BPA Free

KK KITA SANGYO

WQとWM=カブ酒の広口キャップ（国内仕様）はBPAを含有した塗料が一般的です。輸出などで「BPAフリー」が要求される場合に対応した仕様を準備しています。ライナー素材は、もちろん「DOPフリー」です。

汎用品でWQタイプ（横スリットタイプ）の64mmと56mmの銀無地（写真のような開け方表示印刷あり）を準備しているほか、ロゴ印刷も承ります。

* BPA=ビスフェノールA - キャップの内面には少量の樹脂成分が残留していますが、人体への影響が認められていないという報告も出ています。

** DOP=フタル酸ジブチル - 最近ではDOPやフタル酸エステル系化合物の使用が禁止されていることが多く、しんじくには対応する代替品が求められています。この点でもWQタイプのキャップは対応済みです。また、DOPフリー材料への移行も完了しており、お届ける製品にも対応済みです。BPAフリーのキャップは、ISO9001認証工場にて生産されています。

https://kita-sangyo.com/pdf/cap-academy/cap-academy.pdf

AZK BPANI*

KK KITA SANGYO

AZK
キャップの外栓
黒色（基本色）のAZKすべてを植物由来原料10%に切り替え

▶ 黒色（基本色）のAZKキャップの外栓を、2023年春からバイオ樹脂10%含有品に順次切り替えます（石油由来樹脂90%+バイオ樹脂10%）

▶ キャップの取り扱い（打栓管理、保管管理）、外観、耐熱性などは、従来品と同じです

▶ お酒に接する「中栓部分」は、従来品と同じ

AZK-BIO BPANI*

KK KITA SANGYO

AZK-BIO
キャップの外栓がバイオ樹脂100%の「AZK-BIO」も、指定窓口で承ります

（品名・価格、納期等の詳細は別途お問い合わせください）
※バイオ樹脂100%のキャップは、現在まだ生産していません

▶ 無地の汎用品を2種類準備しています

使用上の注意：キャップの打栓・保管には十分な注意が必要です。高温で長時間加熱すると、キャップの劣化や変形の原因となる可能性があります。

greencap

アルカンヴィーニュ シャルドネ 2021

Winery, ... 2021

■ 「安全」「環境」に貢献する、お酒のキャップをご提案します。
■ メタルキャップの中で「BPANI」対応（ビスフェノール A の意図的添加がない仕様）の普及が一番遅れているのが、カブ酒の広口キャップです。BPANIの広口キャップをご提案しています。
■ ご採用が毎年増えているサケびん規格のキャップ「AZK」は、2023年から植物由来樹脂 10% が標準。100%仕様もあります。
■ 「グリーンキャップ」（Guala社）は、アルミのスカート部を回すと、びん口から取り外せるワインのスクリュューキャップ。ガラスとアルミの分別回収に貢献。

estal.

■ 国産ガラスびんのほか、ヴェリアアやエスタルの輸入びんをご提案します。
■ ラベルやカートンは、DKPrintの製品をご提案します。総合力とデザイン提案力で役に立ちます。お酒のパッケージならお任せください。

verallia

K²

FOODEX JAPAN 2024

FOODEX の展示品プレビュー

展示テーマ 3「お酒のキャップはきた産業」

お酒のキャップは、きた産業 Closures for Sake, Shochu, Wine, Beer, Spirits, Sparklings & all alcoholic beverage

■ 2023 年からオークバレルがグループ会社になりました。オークバレルが扱う、ワイン用の洋樽も展示します。

今年も FOODEX 展示会に出展します。東京ビックサイトでお会いしましょう！

KK きた産業株式会社 KITA SANGYO CO., LTD.

パッケージのチカラ! design x idee

FOODEX JAPAN 2024

FOODEX の展示品プレビュー

おまけテーマ「オーク樽」

■ 2023 年からオークバレルがグループ会社になりました。オークバレルが扱う、ワイン用の洋樽も展示します。

今年も FOODEX 展示会に出展します。東京ビックサイトでお会いしましょう！

期間 : 2024 年 3 月 5 日 (火) ~ 8 日 (金)
場所 : 東京ビックサイト
当社ブース : : 東 3 ホール T04